

九州医療科学大学 2023年度卒業生アンケート（2025年度9月実施分）

Q1. 現在の状況について教えてください

卒業時の就職先に在職中	100%	15人
総計		15人



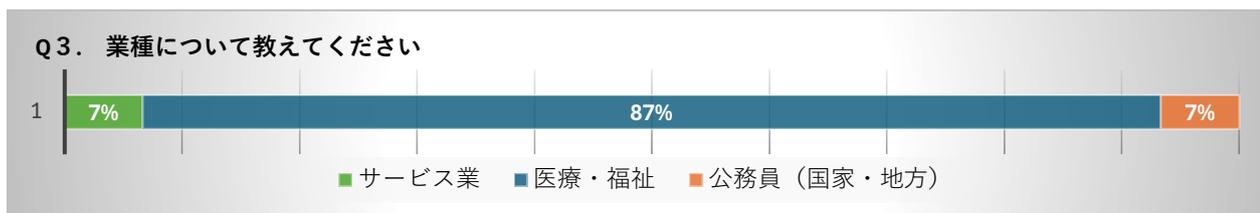
Q2. 雇用形態を教えてください。

正社員	100%	15人
総計		15人



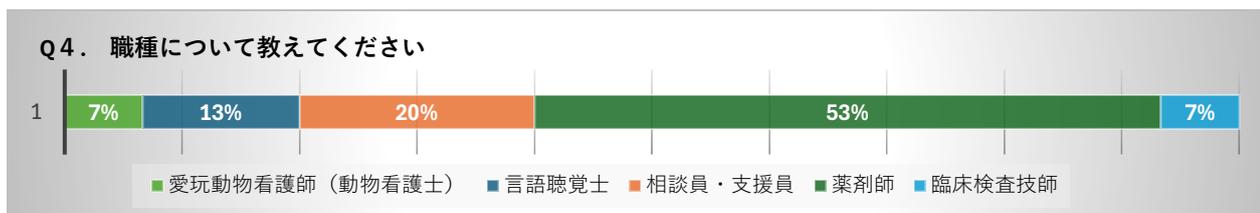
Q3. 業種について教えてください

サービス業	7%	1人
医療・福祉	87%	13人
公務員（国家・地方）	7%	1人
総計		15人



Q4. 職種について教えてください

愛玩動物看護師（動物看護師）	7%	1人
言語聴覚士	13%	2人
相談員・支援員	20%	3人
薬剤師	53%	8人
臨床検査技師	7%	1人
総計		15人

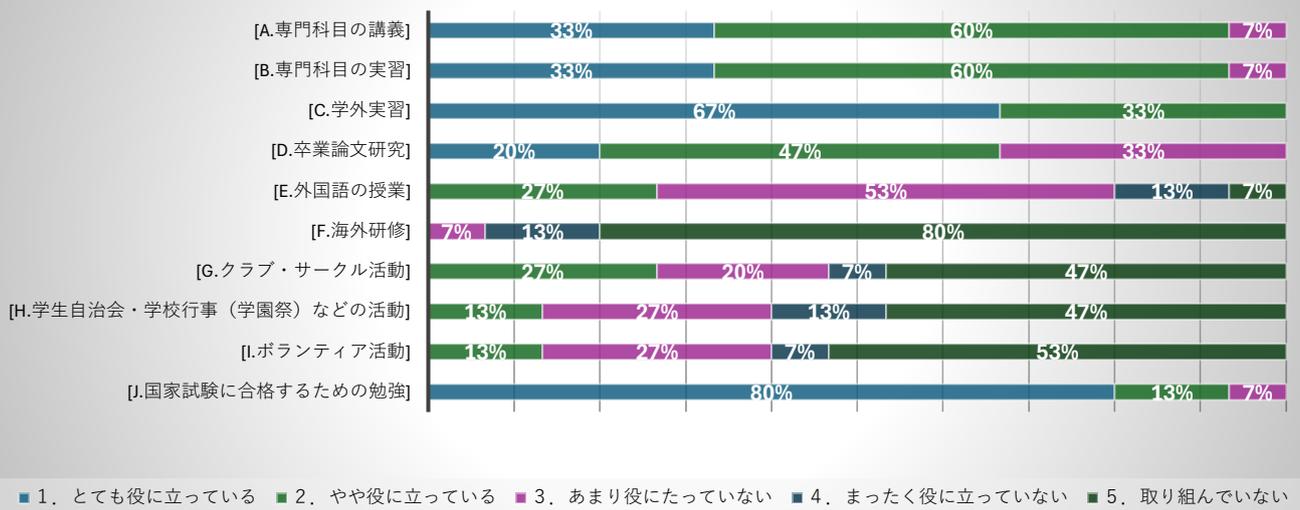


九州医療科学大学 2023年度卒業生アンケート（2025年度9月実施分）

Q5-1.あなたが在学中において経験した次のことからは、現在のあなたの仕事や暮らしに役に立っていますか。

	1. とても役に立っている		2. やや役に立っている		3. あまり役にたっていない		4. まったく役に立っていない		5. 取り組んでいない		総数	
	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数
[A.専門科目の講義]	33%	5人	60%	9人	7%	1人	0%	0人	0%	0人	100%	15人
[B.専門科目の実習]	33%	5人	60%	9人	7%	1人	0%	0人	0%	0人	100%	15人
[C.学外実習]	67%	10人	33%	5人	0%	0人	0%	0人	0%	0人	100%	15人
[D.卒業論文研究]	20%	3人	47%	7人	33%	5人	0%	0人	0%	0人	100%	15人
[E.外国語の授業]	0%	0人	27%	4人	53%	8人	13%	2人	7%	1人	100%	15人
[F.海外研修]	0%	0人	0%	0人	7%	1人	13%	2人	80%	12人	100%	15人
[G.クラブ・サークル活動]	0%	0人	27%	4人	20%	3人	7%	1人	47%	7人	100%	15人
[H.学生自治会・学校行事（学園祭）などの活動]	0%	0人	13%	2人	27%	4人	13%	2人	47%	7人	100%	15人
[I.ボランティア活動]	0%	0人	13%	2人	27%	4人	7%	1人	53%	8人	100%	15人
[J.国家試験に合格するための勉強]	80%	12人	13%	2人	7%	1人	0%	0人	0%	0人	100%	15人

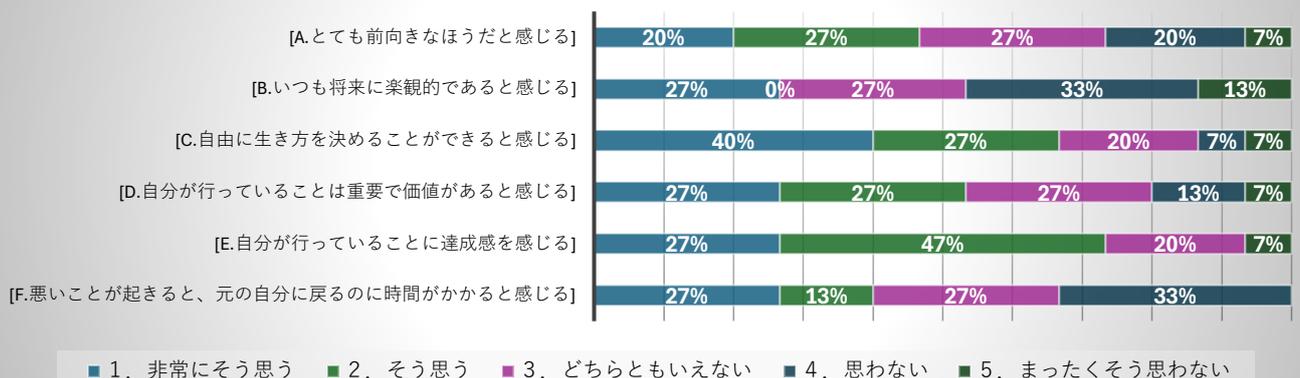
Q5-1.あなたが在学中において経験した次のことからは、現在のあなたの仕事や暮らしに役に立っていますか。



Q5-2.現在、あなたが自分の日常生活において、どのように感じているかをお尋ねします。

	1. 非常にそう思う		2. そう思う		3. どちらともいえない		4. 思わない		5. まったくそう思わない		総数	
	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数
[A.とても前向きなほうだと感じる]	20%	3人	27%	4人	27%	4人	20%	3人	7%	1人	100%	15人
[B.いつも将来に楽観的であると感じる]	27%	4人	0%	0人	27%	4人	33%	5人	13%	2人	100%	15人
[C.自由に生き方を決めることができると感じる]	40%	6人	27%	4人	20%	3人	7%	1人	7%	1人	100%	15人
[D.自分が行っていることは重要で価値があると感じる]	27%	4人	27%	4人	27%	4人	13%	2人	7%	1人	100%	15人
[E.自分が行っていることに達成感を感じる]	27%	4人	47%	7人	20%	3人	0%	0人	7%	1人	100%	15人
[F.悪いことが起きると、元の自分に戻るのに時間がかかると感じる]	27%	4人	13%	2人	27%	4人	33%	5人	0%	0人	100%	15人

Q5-2.現在、あなたが自分の日常生活において、どのように感じているかをお尋ねします。



九州医療科学大学 2023年度卒業生アンケート（2025年度9月実施分）

Q5-3.あらゆることを総合して、あなたは最近のご自分の生活全般にどれくらい満足していますか

1. とても満足している	20%	3人
2. やや満足している	53%	8人
3. どちらともいえない	7%	1人
4. あまり満足していない	20%	3人
総計		15人



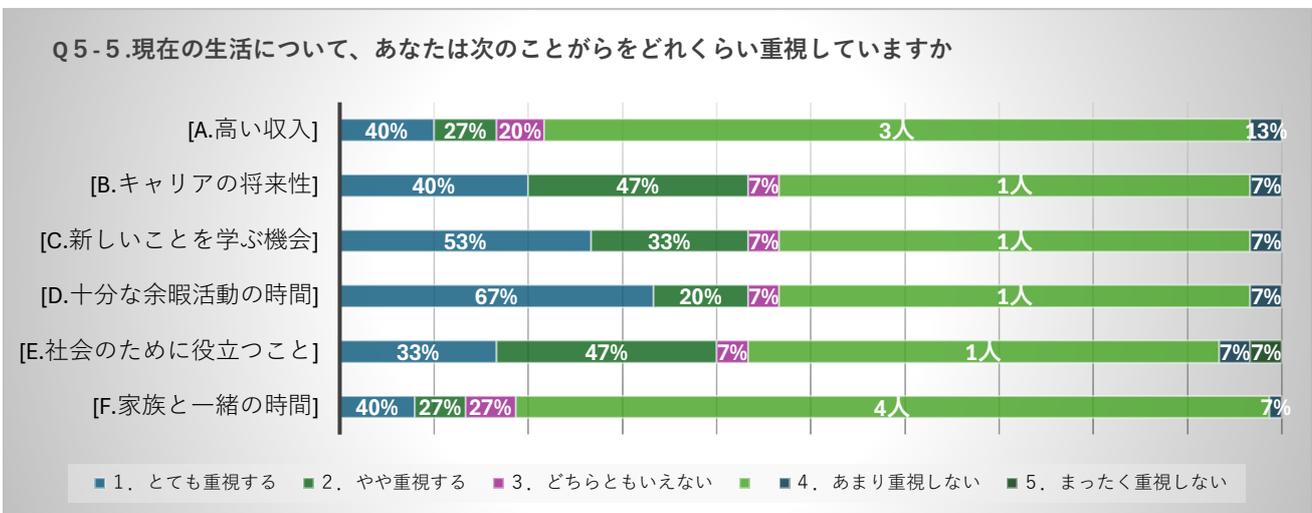
Q5-4.もしよろしければ、あなたの2023年（令和5年）の年収（税込み）についてお聞かせください。

1. 収入はない	14%	2人
3. .100～249万円	36%	5人
4. 250～499万円	43%	6人
9. .分からない・答えたくない	7%	1人
総計		14人



Q5-5.現在の生活について、あなたは次のことがらをどれくらい重視していますか

	1. とても重視する		2. やや重視する		3. どちらともいえない		4. あまり重視しない		5. まったく重視しない		総数	
[A.高い収入]	40%	6人	27%	4人	20%	3人	13%	2人	0%	0人	100%	15人
[B.キャリアの将来性]	40%	6人	47%	7人	7%	1人	7%	1人	0%	0人	100%	15人
[C.新しいことを学ぶ機会]	53%	8人	33%	5人	7%	1人	7%	1人	0%	0人	100%	15人
[D.十分な余暇活動の時間]	67%	10人	20%	3人	7%	1人	7%	1人	0%	0人	100%	15人
[E.社会のために役立つこと]	33%	5人	47%	7人	7%	1人	7%	1人	7%	1人	100%	15人
[F.家族と一緒に過ごす時間]	40%	6人	27%	4人	27%	4人	7%	1人	0%	0人	100%	15人



九州医療科学大学 2023年度卒業生アンケート（2025年度9月実施分）

Q6.卒業認定・学位授与の方針DP（ディプロマ・ポリシー）についてお聞きします。

<臨床福祉学科>

1. かなり身につけている 2. やや身につけている 3. どちらともいえない 4. あまり身につけていない 5. 身につけていない

Q6-1.今現在、あなたは学科のDP（1）～（7）について、どれくらい身につけていると思いますか。	1	2	3	4	5	総計
(1) 福祉を担う人材として、社会的に課題を抱えた地域・人々に対して貢献することができる力が身についた		1	1		1	3
(2) 福祉社会を担う者として、思考力、洞察力、判断力、豊かな人間性と倫理観を身につけ、社会や他者のために責任ある行動をとることができる力が身についた	1	1			1	3
(3) 地域社会や支援対象者に対して、社会福祉の知識、技術を駆使し、課題の発見から解決を導き出していくことができる力が身についた		2	1			3
(4) 社会的に課題を抱えた地域・人々、協働する多機関や多職種等とスムーズにコミュニケーションを図り、適切な支援に結び付けることができる力が身についた	1	1		1		3
(5) 地域社会の福祉力および社会福祉現場の専門性を向上させるための教育をすることができる能力が身についた		1	1	1		3
(6) 社会や福祉の現場の課題を的確に把握し、情報を集め、分析し、考察することができる能力が身についた		1	1	1		3
(7) 福祉の進歩と改善に対応するため、社会や福祉現場の動向を把握し、生涯にわたり自己研鑽を続けることができる力が身についた		1	1	1		3

1. かなり身につけている 2. やや身につけている 3. どちらともいえない 4. あまり身につけていない 5. 身につけていない

Q6-2.学科のDP（1）～（7）について、卒業時にどれくらい身につけていたと思いますか。	1	2	3	4	5	総計
(1) 福祉を担う人材として、社会的に課題を抱えた地域・人々に対して貢献することができる力が身についた			2	1		3
(2) 福祉社会を担う者として、思考力、洞察力、判断力、豊かな人間性と倫理観を身につけ、社会や他者のために責任ある行動をとることができる力が身についた		1	1	1		3
(3) 地域社会や支援対象者に対して、社会福祉の知識、技術を駆使し、課題の発見から解決を導き出していくことができる力が身についた		1		2		3
(4) 社会的に課題を抱えた地域・人々、協働する多機関や多職種等とスムーズにコミュニケーションを図り、適切な支援に結び付けることができる能力が身についた			1	1	1	3
(5) 地域社会の福祉力および社会福祉現場の専門性を向上させるための教育をすることができる能力が身についた			2		1	3
(6) 社会や福祉の現場の課題を的確に把握し、情報を集め、分析し、考察することができる能力が身についた		1		2		3
(7) 福祉の進歩と改善に対応するため、社会や福祉現場の動向を把握し、生涯にわたり自己研鑽を続けることができる力が身についた			2	1		3

1. とても必要 2. やや必要 3. どちらともいえない 4. 必要ではない 5. まったく必要ではない

6-3.本学の卒業生として、学科で掲げるDPについて、卒業時にどのくらい身につけておく必要があると思いますか。	1	2	3	4	5	総計
(1) 福祉を担う人材として、社会的に課題を抱えた地域・人々に対して貢献することができる力が身についた		2	1			3
(2) 福祉社会を担う者として、思考力、洞察力、判断力、豊かな人間性と倫理観を身につけ、社会や他者のために責任ある行動をとることができる力が身についた	1	2				3
(3) 地域社会や支援対象者に対して、社会福祉の知識、技術を駆使し、課題の発見から解決を導き出していくことができる力が身についた		3				3
(4) 社会的に課題を抱えた地域・人々、協働する多機関や多職種等とスムーズにコミュニケーションを図り、適切な支援に結び付けることができる能力が身についた		2	1			3
(5) 地域社会の福祉力および社会福祉現場の専門性を向上させるための教育をすることができる能力が身についた		1	2			3
(6) 社会や福祉の現場の課題を的確に把握し、情報を集め、分析し、考察することができる能力が身についた	1	1	1			3
(7) 福祉の進歩と改善に対応するため、社会や福祉現場の動向を把握し、生涯にわたり自己研鑽を続けることができる力が身についた	1	1		1		3

九州医療科学大学 2023年度卒業生アンケート（2025年度9月実施分）

<薬学科>

1. かなり身につけている 2. やや身につけている 3. どちらともいえない 4. あまり身につけていない 5. 身につけていない

Q6-1.今現在、あなたは学科のDP (1)～(5)について、どれくらい身につけていると思いますか。	1	2	3	4	5	総計
(1) 薬剤師としての倫理観が身についた	5	3				8
(2) 患者を中心としたチーム医療へ参画する能力が身についた	3	2	2	1		8
(3) 最適な薬物療法の実践能力が身についた	2	5		1		8
(4) 地域の保健医療への貢献力が身についた	2	5		1		8
(5) 医療の進歩への貢献力が身についた	2	2	2	2		8

1. かなり身につけている 2. やや身につけている 3. どちらともいえない 4. あまり身につけていない 5. 身につけていない

Q6-2. 学科のDP (1)～(5)について、卒業時にどれくらい身につけていたと思いますか。	1	2	3	4	5	総計
(1) 薬剤師としての倫理観が身についた	2	5	1			8
(2) 患者を中心としたチーム医療へ参画する能力が身についた	1	2	3	2		8
(3) 最適な薬物療法の実践能力が身についた	1	3	3	1		8
(4) 地域の保健医療への貢献力が身についた	1	2	3	2		8
(5) 医療の進歩への貢献力が身についた	1	2	3	2		8

1. とても必要 2. やや必要 3. どちらともいえない 4. 必要ではない 5. まったく必要ではない

6-3. 本学の卒業生として、学科で掲げるDPについて、卒業時にどのくらい身につけておく必要があると思いますか。	1	2	3	4	5	総計
(1) 薬剤師としての倫理観が身についた	6	1	1			8
(2) 患者を中心としたチーム医療へ参画する能力が身についた	3	4	1			8
(3) 最適な薬物療法の実践能力が身についた	6	1	1			8
(4) 地域の保健医療への貢献力が身についた	4	3	1			8
(5) 医療の進歩への貢献力が身についた	4	2	2			8

<動物生命薬科学科>

1. かなり身につけている 2. やや身につけている 3. どちらともいえない 4. あまり身につけていない 5. 身につけていない

Q6-1.今現在、あなたは学科のDP (1)～(5)について、どれくらい身につけていると思いますか。	1	2	3	4	5	総計
(1) 動物及び薬の専門職に関する現場においての問題発見・解決能力が身についた	1					1
(2) 動物及び薬の専門職に関する現場においての論理的構築能力が身についた	1					1
(3) 動物及び薬の専門職に関する現場においての協調性を伴うコミュニケーション能力が身についた	1					1
(4) 動物及び薬の専門職に関する現場においての専門的知識・技能に関する実践能力が身についた	1					1
(5) 動物及び薬の専門職に関する現場において、グローバル化に対応する能力が身についた	1					1

1. かなり身につけている 2. やや身につけている 3. どちらともいえない 4. あまり身につけていない 5. 身につけていない

Q6-2. 学科のDP (1)～(5)について、卒業時にどれくらい身につけていたと思いますか。	1	2	3	4	5	総計
(1) 動物及び薬の専門職に関する現場においての問題発見・解決能力が身についた	1					1
(2) 動物及び薬の専門職に関する現場においての論理的構築能力が身についた	1					1
(3) 動物及び薬の専門職に関する現場においての協調性を伴うコミュニケーション能力が身についた	1					1
(4) 動物及び薬の専門職に関する現場においての専門的知識・技能に関する実践能力が身についた	1					1
(5) 動物及び薬の専門職に関する現場において、グローバル化に対応する能力が身についた	1					1

1. とても必要 2. やや必要 3. どちらともいえない 4. 必要ではない 5. まったく必要ではない

6-3. 本学の卒業生として、学科で掲げるDPについて、卒業時にどのくらい身につけておく必要があると思いますか。	1	2	3	4	5	総計
(1) 動物及び薬の専門職に関する現場においての問題発見・解決能力が身についた	1					1
(2) 動物及び薬の専門職に関する現場においての論理的構築能力が身についた	1					1
(3) 動物及び薬の専門職に関する現場においての協調性を伴うコミュニケーション能力が身についた	1					1
(4) 動物及び薬の専門職に関する現場においての専門的知識・技能に関する実践能力が身についた	1					1
(5) 動物及び薬の専門職に関する現場において、グローバル化に対応する能力が身についた	1					1

九州医療科学大学 2023年度卒業生アンケート（2025年度9月実施分）

<生命医科学科>

1. かなり身につけている 2. やや身につけている 3. どちらともいえない 4. あまり身につけていない 5. 身につけていない

Q6-1. 今現在、あなたは学科のDP (1) ~ (9) について、どれくらい身につけていると思いますか。	1	2	3	4	5	総計
(1) 医療技術者としての自律的行動力が身についた		1				1
(2) 医療技術者としての問題発見・解決能力が身についた			1			1
(3) 医療技術者としての対象者を支援する汎用的能力が身についた			1			1
(4) 医療技術者としての専門的知識・技能の活用能力が身についた		1				1
(5) 医療技術者としてのコミュニケーション能力が身についた			1			1
(6) 医療技術者の一員として他職種とチームワークを図り、リーダーシップやフォロワーシップを発揮する力が身についた		1				1
(7) 医療技術者としての人間力が身についた		1				1
(8) 医療技術者としてのプレゼンテーション能力が身についた			1			1
(9) 医療技術者としての十分な学力と自己研鑽力をあわせ持ち自己実現意欲を常に向上させる力が身についた			1			1

1. かなり身につけている 2. やや身につけている 3. どちらともいえない 4. あまり身につけていない 5. 身につけていない

Q6-2. 学科のDP (1) ~ (9) について、卒業時にどれくらい身につけていたと思いますか。	1	2	3	4	5	総計
(1) 医療技術者としての自律的行動力が身についた		1				1
(2) 医療技術者としての問題発見・解決能力が身についた		1				1
(3) 医療技術者としての対象者を支援する汎用的能力が身についた		1				1
(4) 医療技術者としての専門的知識・技能の活用能力が身についた		1				1
(5) 医療技術者としてのコミュニケーション能力が身についた			1			1
(6) 医療技術者の一員として他職種とチームワークを図り、リーダーシップやフォロワーシップを発揮する力が身についた		1				1
(7) 医療技術者としての人間力が身についた		1				1
(8) 医療技術者としてのプレゼンテーション能力が身についた			1			1
(9) 医療技術者としての十分な学力と自己研鑽力をあわせ持ち自己実現意欲を常に向上させる力が身についた		1				1

1. とても必要 2. やや必要 3. どちらともいえない 4. 必要ではない 5. まったく必要ではない

6-3. 本学の卒業生として、学科で掲げるDPについて、卒業時にどのくらい身につけておく必要があると思いますか。	1	2	3	4	5	総計
(1) 医療技術者としての自律的行動力が身についた		1				1
(2) 医療技術者としての問題発見・解決能力が身についた		1				1
(3) 医療技術者としての対象者を支援する汎用的能力が身についた		1				1
(4) 医療技術者としての専門的知識・技能の活用能力が身についた		1				1
(5) 医療技術者としてのコミュニケーション能力が身についた		1				1
(6) 医療技術者の一員として他職種とチームワークを図り、リーダーシップやフォロワーシップを発揮する力が身についた		1				1
(7) 医療技術者としての人間力が身についた		1				1
(8) 医療技術者としてのプレゼンテーション能力が身についた		1				1
(9) 医療技術者としての十分な学力と自己研鑽力をあわせ持ち自己実現意欲を常に向上させる力が身についた		1				1

九州医療科学大学 2023年度卒業生アンケート（2025年度9月実施分）

<臨床心理学科>

1. かなり身につけている 2. やや身につけている 3. どちらともいえない 4. あまり身につけていない 5. 身につけていない

Q6-1.今現在、あなたは学科のDP(1)～(9)について、どれくらい身につけていると思いますか。	1	2	3	4	5	総計
(1) 専門職として、思考力、洞察力、判断力、豊かな人間性と倫理観を身につけ、社会や他者のために責任ある行動をとることができる。		2				2
(2) 課題を抱えた人々や、地域、協働する各機関や多職種等とコミュニケーションを図り、適切な支援や連携を取ることができる。		1	1			2
(3) 支援が必要な対象者や地域社会に対し、専門的な知識や技術を駆使し、情報収集や検査等により、保健・医療・福祉・教育・司法・産業各領域の問題を分析・的確に把握し、解決法や支援プログラムを導き出していくことができる。		1	1			2
(4) 保健・医療・福祉・教育等に参画・連携し、社会的に課題を抱えた地域・人々に対して貢献することができる。		1	1			2
(5) 保健・医療・福祉・教育・司法・産業領域の進歩と改善に対応するため、研究等を通じ、社会や各領域の現場の動向を把握し、生涯にわたり自己研鑽を続けることができる。		1		1		2
(6) 常に問題意識を持ち、問題意識を解決するための視点を、研究を通じて持つことができる。		1		1		2

1. かなり身につけている 2. やや身につけている 3. どちらともいえない 4. あまり身につけていない 5. 身につけていない

Q6-2.学科のDP(1)～(9)について、卒業時にどれくらい身につけていたと思いますか。	1	2	3	4	5	総計
(1) 専門職として、思考力、洞察力、判断力、豊かな人間性と倫理観を身につけ、社会や他者のために責任ある行動をとることができる。		1		1		2
(2) 課題を抱えた人々や、地域、協働する各機関や多職種等とコミュニケーションを図り、適切な支援や連携を取ることができる。				2		2
(3) 支援が必要な対象者や地域社会に対し、専門的な知識や技術を駆使し、情報収集や検査等により、保健・医療・福祉・教育・司法・産業各領域の問題を分析・的確に把握し、解決法や支援プログラムを導き出し				2		2
(4) 保健・医療・福祉・教育等に参画・連携し、社会的に課題を抱えた地域・人々に対して貢献することができる。				2		2
(5) 保健・医療・福祉・教育・司法・産業領域の進歩と改善に対応するため、研究等を通じ、社会や各領域の現場の動向を把握し、生涯にわたり自己研鑽を続けることができる。				1	1	2
(6) 常に問題意識を持ち、問題意識を解決するための視点を、研究を通じて持つことができる。				1	1	2

1. とても必要 2. やや必要 3. どちらともいえない 4. 必要ではない 5. まったく必要ではない

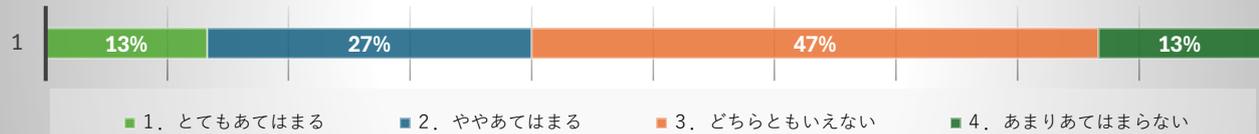
6-3.本学の卒業生として、学科で掲げるDPについて、卒業時にどのくらい身につけておく必要があると思いますか。	1	2	3	4	5	総計
(1) 専門職として、思考力、洞察力、判断力、豊かな人間性と倫理観を身につけ、社会や他者のために責任ある行動をとることができる。		2				2
(2) 課題を抱えた人々や、地域、協働する各機関や多職種等とコミュニケーションを図り、適切な支援や連携を取ることができる。		2				2
(3) 支援が必要な対象者や地域社会に対し、専門的な知識や技術を駆使し、情報収集や検査等により、保健・医療・福祉・教育・司法・産業各領域の問題を分析・的確に把握し、解決法や支援プログラムを導き出し		2				2
(4) 保健・医療・福祉・教育等に参画・連携し、社会的に課題を抱えた地域・人々に対して貢献することができる。		2				2
(5) 保健・医療・福祉・教育・司法・産業領域の進歩と改善に対応するため、研究等を通じ、社会や各領域の現場の動向を把握し、生涯にわたり自己研鑽を続けることができる。		2				2
(6) 常に問題意識を持ち、問題意識を解決するための視点を、研究を通じて持つことができる。		2				2

九州医療科学大学 2023年度卒業生アンケート（2025年度9月実施分）

Q7.あなたは本学の建学の理念「学生一人ひとりのもつ能力を最大限に引き出し引き伸ばし、社会に有為な人材を養成する」にあてはまる人材となりましたか。

1. とてもあてはまる	13%	2人
2. ややあてはまる	27%	4人
3. どちらともいえない	47%	7人
4. あまりあてはまらない	13%	2人
総計		15人

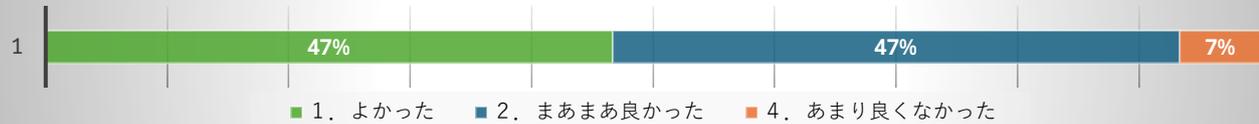
Q7.あなたは本学の建学の理念「学生一人ひとりのもつ能力を最大限に引き出し引き伸ばし、社会に有為な人材を養成する」にあてはまる人材となりましたか。



Q8.あなたは本学を卒業して良かったと感じていますか。

1. よかった	47%	7人
2. まあまあ良かった	47%	7人
4. あまり良くなかった	7%	1人
総計		15人

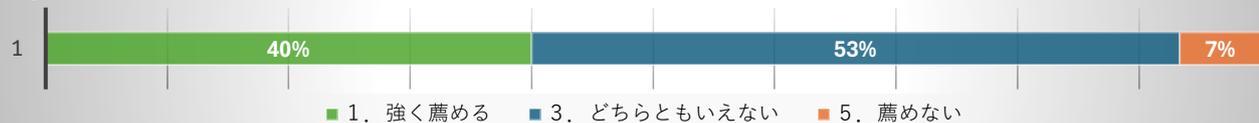
Q8.あなたは本学を卒業して良かったと感じていますか。



Q9.あなたは後輩が進学先を検討する際、本学を薦めますか。

1. 強く薦める	40%	6人
3. どちらともいえない	53%	8人
5. 薦めない	7%	1人
総計		15人

Q9.あなたは後輩が進学先を検討する際、本学を薦めますか。



Q10.最後に、社会人となって大学時代に学んでおけばよかったと思うこと、また後輩に身に付けて欲しいことや経験して欲しいことなどお聞かせください。在学生へのメッセージでもかまいません。

主な意見は以下のとおりであった。

- ・サークル・学校行事・ボランティアなどにもっと参加しておけばよかった
- ・時間のある大学生のうちに挑戦しておくべきだった
- ・取得した資格を活かせる職場選びが重要であると感じた
- ・薬剤師として患者に説明する場面が多く、分かりやすく伝える力が必要と痛感した
- ・国試対策にとどまらず、薬の用法・用量を実生活に役立つレベルで記憶しておくことが重要であると感じた
- (小児科では粉薬を飲み物に混ぜるケースが多く、混ぜて良いもの・避けるべきものを把握しておくが良い)